

# 利きネプロスのお作法・ラチエットハンドル編

握



## 握把【にぎる】

何気なく握っただけでフィットするくぼみのカーブの心地よさかな

ラチエットハンドルを前に呼吸を整え、ゆつくりと握ってみてください。くぼみに指をかけて…などと意識しなくても、ただ自然に握っただけで支えの指はくぼみに当たり、手のひらはハンドルのカーブに沿い、小指はゴムリングにかかっていますか？ 隅々まで貰かれたネプロスの設計哲学が究極の握り心地を実現しました。

・どこまでも手になじむ握り心地をお楽しみください

秤



## 天秤【つりあう】

グリップとラチエットヘッド 天秤にかけて納得 バランスの妙

ネプロスのラチエットハンドルは、グリップの太さのわりに重すぎないことにお気づきでしょうか？ ラチエットヘッドとグリップがちょうどいいバランスになるよう、実は握り部分が空洞になっているのです。重すぎず、軽すぎず、最適バランスで作業はいつも快適です。

・やじろべえのようにつり合うポイントを探して、バランスの妙をお確かめください

聴



## 傾聴【きく】

こんなにも耳に心地のいい音色 耳で味わう技術の高さ

今回の利きネプロスでは『聴き』ネプロスをお勧めしています。ラチエットヘッドを耳に近づけ、回してみましよう。明らかに今までのものとは違う、軽やかな美しい響きが鼓膜をくすぐります。それもそのはず、歯車の歯の枚数が違うのです。従来品の36枚ギアから90枚ギアへ。技術の生み出す音色と指先に伝わる感触をお楽しみください。

・速く、遅く、心ゆくまで音色に聴き惚れてください

爪



## 爪車【つかう】

いままではあきらめていたこの隙間 小さな送りで回す快感

歯車の枚数が違う、ということはそれだけ送りの角度が小さくなるということ。もう確かめずにはいられません。今までハンドルを振るスペースが無かったあの隙間にも、お手上げだったあの隙間にも。思わず「回せる！」と叫んでしまうことでしょう。ネプロスのソケットと併せて使っていたら、より一層お楽しみいただけます。

・ラチエット機構を日本語で「爪車」と言うこと、存知でしたか？



結城 匠  
ネプロス